

令和 6年度（5年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和06年05月17日

1 事務事業 の 現 状 P L A N 及 び D O	事務事業名	No.	338	区画整理指導・支援事務													
	この事務事業 の位置	政策	快適で暮らしやすいまち														
		施策	便利で快適な住環境をつくろう														
		基本事業	市街地整備														
	主管課名	公園緑地課			課長名	石川 重之											
	この事務事業の開始時期	昭和44(1969)年頃			事務区分	☐ 法定受託事務 ☒ 自治事務											
	この事務事業の根拠法令	土地区画整理法、みよし市土地区画整理補助金交付要綱															
	事業の概要				現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由												
	土地区画整理組合及び準備委員会に対し、指導・支援を行う。 「SDGsの取り組み：3，9，11，13」				土地区画整理事業により、計画的に公共施設の整備改善を行い、宅地の利用増進を図るとともに、円滑な交通体系を確立し利便性の高い市街地を形成するために本事業は必要である。												
	R5年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等			区画整理完了地区の証明書発行事務、区画整理促進区域に伴う許可申請事務													
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか				(1) 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）													
変 化 内 容	変化していない			<table border="1"> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>①</td> <td>組合事業役員会等の開催数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>みよし市土地区画整理事業補助件数</td> <td>件</td> </tr> </table>					名称		単位	①	組合事業役員会等の開催数	回	②	みよし市土地区画整理事業補助件数	件
	名称		単位														
	①	組合事業役員会等の開催数	回														
②	みよし市土地区画整理事業補助件数	件															
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)				(2) 対象指標（対象の大きさを表す指標）													
①土地区画整理事業施行地区 ②土地区画整理事業計画（準備）地区				<table border="1"> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>①</td> <td>施行中の地区数</td> <td>地区</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>準備地区数</td> <td>地区</td> </tr> </table>					名称		単位	①	施行中の地区数	地区	②	準備地区数	地区
名称		単位															
①	施行中の地区数	地区															
②	準備地区数	地区															
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)				(3) 成果指標（目的の達成度を示す指標）													
①土地区画整理事業の促進する ②準備委員会の負担を軽減し組合設立する				<table border="1"> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>①</td> <td>宅地供給率（施行中地区）</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>補助額／準備委員会年度事業費</td> <td>%</td> </tr> </table>					名称		単位	①	宅地供給率（施行中地区）	%	②	補助額／準備委員会年度事業費	%
名称		単位															
①	宅地供給率（施行中地区）	%															
②	補助額／準備委員会年度事業費	%															
結果(上位基本事業の意図)				(4) 結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）													
安全で災害に強い基盤整備を行う				<table border="1"> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>①</td> <td>土地区画整理事業の整備面積割合</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					名称		単位	①	土地区画整理事業の整備面積割合	%	②		
名称		単位															
①	土地区画整理事業の整備面積割合	%															
②																	
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																	
指標 \ 年度		単位	R4年度 実績値	R5年度 計画値	R5年度 実績値	R6年度 計画値	R7年度 目標値	R8年度 目標値	R9年度 目標値								
(1)の 活動指標	①	回	13	2	0	2	6	12	12								
	②	件	0	1	0	1	1	1	1								
(2)の 対象指標	①	地区	1	0	0	1	1	1	1								
	②	地区	1	1	1	0	0	0	0								
(3)の 成果指標	①	%	100	0	0	0	0	0	0								
	②	%	0	100	100	100	100	100	100								
(4)の結果の 成果指標	①	%	45.3	45.3	45.3	45.3	45.3	45.3	45.3								
	②																
予算費目	会計	01 一般会計				款	08	項	04	目	04						
コスト		年度	R4年度 実績値	R5年度 計画値	R5年度 実績値	R6年度 計画値	R7年度 目標値	R8年度 目標値	R9年度 目標値								
事業費(決算又は予算額) A		単位	27	26	24	26	18,026	39,326	50,426								
財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0								
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0								
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0								
	その他	千円	0	0	0	0	0	0	0								
	一般財源	千円	27	26	24	26	18,026	39,326	50,426								
人件費B		千円	6,072	6,072	4,752	3,696	3,696	3,696	3,696								
正職員従事時間×人数		時間×人	575×3	575×3	450×3	350×3	350×3	350×3	350×3								
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0	0								
その他の費用C		千円	75	75	108	108	108	108	108								
トータルコストA+B+C		千円	6,174	6,173	4,884	3,830	21,830	43,130	54,230								
単位あたりコスト		① 千円/地区	6,174	0	0	3,830	21,830	43,130	54,230								
(トータルコスト/ (2) の対象指標)		② 千円/地区	6,174	6,173	4,884	0	0	0	0								

事務事業名		No.	338		区画整理指導・支援事務		
2 評価 CHECK	目的 妥当性	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？	☒ 得られている ☐ 得られていない		理 由	土地区画整理事業により住宅地の供給が行われている	
		事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？	☐ ある ☒ ない		その理由	事業の目的を鑑みると、環境変化に伴って対象は左右されないため、見直しは必要ないものとする。	
		事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？	☐ ある ☒ ない		その理由	事業内容を鑑みると、環境変化に伴って目的は左右されないため、見直しは必要ないものとする。	
	有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？	内 容		成果は達成されているため、維持する		
		目的達成状況	内 容		土地区画整理事業により、住宅地の供給が行われている。		
		市関与の必要性 (実施手法)	内 容		☐ 民間への一部委託 ☐ 民間への全部委託 ☐ 指定管理 ☒ 補助金・負担金助成 ☐ 市の直営 みよし市土地区画整理事業補助金		
	効率性	事務事業の統合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。	内 容		事務の効率性を鑑みると、統合は適さない。		
		現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等ではないか？）	内 容		事務の効率性を鑑みると、統合は適さない。		
	公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	☐ ある ☐ 現状で適正 ☐ ない ☐ 検討が必要 ☒ 受益者がいない		内 容	直接的な受益者はなし	
	3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策	意 見	施行中の土地区画整理事業の進歩		対応策	組合及び関係機関との調整を図る
R6年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか		前年度	区画整理完了地区の証明書発行事務、区画整理促進区域に伴う許可申請事務		変 更 追 加	継続して実施するため、前年度と同様・同規模で実施。	
今後の事業・コスト・成果の方向性			今後の事業の方向性、改革・改善案				
☐ 拡大 ☐ 改善 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 統合 ☐ 完了 ☐ 廃止・休止			※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 三好中部特定土地区画整理事業は、平成27(2015)年4月に仮換地指定が行われ、平成27(2015)年度より工事等本格的に事業推進されており、令和5(2023)年3月に解散認可となった。土地区画整理事業が未実施の地区についても、事業推進に向けて市としても指導・支援を行っていく。				
コストの方向性			↑ 増加				
成果の方向性			→ 維持				

令和 6年度（5年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日

令和06年05月20日

1 事務事業 の 現 状 P L A N 及 び D O	事務事業名	No.	313	地区計画区域内施設整備事業										
	この事務事業 の位置	政策	快適で暮らしやすいまち											
		施策	便利で快適な住環境をつくろう											
		基本事業	市街地整備											
	主管課名	道路河川課			課長名	鈴木 哲也								
	この事務事業の開始時期	平成26(2014)年度			事務区分	☐ 法定受託事務 ☒ 自治事務								
	この事務事業の根拠法令	みよし市生活環境整備事業分担金の徴収に関する条例												
	事業の概要				現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由									
	三好中島地区計画 地区施設整備事業 対象地区施設：調整池 「SDGsの取り組み：9, 11, 12, 13」				地区計画の区域内で宅地化が進んでおり、雨水の害に強いまちを築くため調整池を整備する必要がある。									
	R5年度に実施した具体的な事業の方法、手順、指標に対する成果等			①実施設計委託 ②分担金徴収事務 ③調整池用地公社買戻し ③完了検査 ⑤支払い業務										
事務事業を取り巻く状況は過去と比べ変化しているか				(1)活動指標（事務事業の活動量を表す指標）										
変 化 内 容	変化していない			<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>① 調整池築造数</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> </tr> </table>					名称	単位	① 調整池築造数	箇所	②	
	名称	単位												
	① 調整池築造数	箇所												
②														
対象(この事業の対象、範囲となる人、物)				(2)対象指標（対象の大きさを表す指標）										
調整池				<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>① 計画調整池箇所数</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> </tr> </table>					名称	単位	① 計画調整池箇所数	箇所	②	
名称	単位													
① 計画調整池箇所数	箇所													
②														
目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか)				(3)成果指標（目的の達成度を示す指標）										
境川流域の浸水被害防止を図るため調整池を築造し、水害に強いまちづくりを目指し、流域の治水安全度の向上を図る。				<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>① 調整池完成箇所数</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> </tr> </table>					名称	単位	① 調整池完成箇所数	箇所	②	
名称	単位													
① 調整池完成箇所数	箇所													
②														
結果(上位基本事業の意図)				(4)結果の成果指標（上位基本事業の成果指標）										
調整池の雨水貯留能力を確保する。				<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>① 調整池貯留容量</td> <td>m³</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> </tr> </table>					名称	単位	① 調整池貯留容量	m ³	②	
名称	単位													
① 調整池貯留容量	m ³													
②														
事務事業の各種指標の実績と見込及び目標														
指標 \ 年度		単位	R4年度 実績値	R5年度 計画値	R5年度 実績値	R6年度 計画値	R7年度 目標値	R8年度 目標値	R9年度 目標値					
(1)の 活動指標	①	箇所	3	3	3	3	3							
	②													
(2)の 対象指標	①	箇所	3	3	3	3	3							
	②													
(3)の 成果指標	①	箇所	1	0	0	0	1							
	②													
(4)の結果の 成果指標	①	m ³	4,956	0	0	0	3,192							
	②													
予算費目		会計	01 一般会計				款	08	項	04	目	07		
コスト		年度	R4年度 実績値	R5年度 計画値	R5年度 実績値	R6年度 計画値	R7年度 目標値	R8年度 目標値	R9年度 目標値					
財 源 内 訳	事業費(決算又は予算額) A	単位	465,286	157,570	151,558	384,500	892,000	0	0					
	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0					
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0					
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0					
	その他	千円	49,872	15,757	15,156	38,450	89,200	0	0					
一般財源		千円	415,414	141,813	136,402	346,050	802,800	0	0					
人件費B		千円	1,404.5	3,168	3,168	3,168	3,168	0	0					
正職員従事時間×人数		時間×人	133×3	180×5	180×5	180×5	180×5	0×0	0×0					
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0	0					
その他の費用C		千円	202	202	431	431	431	0	0					
トータルコストA+B+C		千円	466,892.5	160,940	155,157	388,099	895,599	0	0					
単位あたりコスト		① 千円/箇所	155,630.8	53,646.7	51,719	129,366.3	298,533	0	0					
(トータルコスト/ (2)の対象指標)		② 千円/	0	0	0	0	0	0	0					

事務事業名		No.	313	地区計画区域内施設整備事業			
2 評価 CHECK	目的 妥当性	この事業の必要性は薄れていませんか。十分な成果が得られていますか？		☒ 得られている ☐ 得られていない	理 由	調整池の築造は境川流域の浸水被害防止に寄与しており成果が得られている。	
		事業進展等による環境変化に伴い、対象を見直す（拡大・縮小）必要はありませんか？		☐ ある ☒ ない	その理由	浸水被害防止における環境変化はなく見直す必要はない。	
		事業進展等による環境変化に伴い、目的を見直す（目的の追加・拡充又は絞込）必要はありませんか？		☐ ある ☒ ない	その理由	三好中島地区計画において調整池を3箇所築造することとなっており、目的を見直す必要はない。	
	有効性	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか？		内 容	地元の負担金に限りがあるため、成果の向上は難しい。		
		目的達成状況		内 容	令和5(2023)年度末調整池計画数に対する整備率 66.7%		
		市関与の必要性 (実施手法)		内 容	☐ 民間への一部委託 ☐ 民間への全部委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金・負担金助成 ☒ 市の直営 河川整備は管理者である市の責務である。		
	効率性	事務事業の統廃合により、事業の効率化を図り、成果を向上させる方法を記入して下さい。		内 容	河川整備は他の事務事業と統廃合できない。		
		現状より事業費・人件費を削減する方法を記入して下さい。（仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等ではないか？）		内 容	計画している調整池は貯留量等が定められており仕様等の変更はできない。		
	公平性	受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？		☒ ある ☒ 現状で適正 ☐ ない ☐ 検討が必要 ☐ 受益者がいない	内 容	地元行政区負担 10%	
	3 改革 改善案 ACTION	事業実施上の課題、住民・議会等からの意見と対応策		意 見	浸水被害防止を図るため、早期に調整池の整備が必要。		対応策
R6年度の事業計画は前年度から変更・追加はあるか		前年度	地区計画区域内施設の整備（3号調整池の整備に向けた実施設計委託、用地の買戻し）		変 更 追 加	3号調整池の整備に向け、2箇年で工事を行う。	
今後の事業・コスト・成果の方向性			今後の事業の方向性、改革・改善案				
☐ 拡大 ☐ 改善 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 統合 ☐ 完了 ☐ 廃止・休止			※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 調整池築造工事に着手し、早期に浸水被害の防止を図る。				
コストの方向性			↑ 増加				
成果の方向性			↑ 増加				